# 平成27年度

# 事業報告書

自 平成27年 4月 1日

至 平成28年 3月31日

#### 平成27年度 事業報告

一人暮らし高齢者世帯の増加、地域社会や家族のあり様が大きく変化するなか、社会的孤立、貧困などを背景に公的な制度に基づくサービスや支援だけでは対応できない深刻な生活課題が顕在化してきている。

このような課題は、誰にでも起こりうる問題であり、適切に対応していくためには社会福祉の仕組みも、様々な変革が求められている。

国では、持続可能な社会保障制度を確立するために、介護保険制度の改正をはじめとした関係法令の整備が進められており、この動きを受け、福岡市においても、高齢者等要援護者の生活を地域全体で支える仕組みである「地域包括ケアシステム」の構築に向けた取り組みが加速している。

この大きな変革期にあたり、本会では、「地域福祉ソーシャルワーカー」を全区に配置し、「地域包括ケアシステム」の基盤づくりに向け、多様な生活支援サービスの創出や、シニア世代の社会参加促進、権利擁護の取り組みの充実に努めた。

また、各種相談や、地域福祉ソーシャルワーカーや校区担当職員の活動を通じて、住民の抱える福祉課題・生活課題を把握し、関係機関等と連携しながら、その解決に向け、支援を行った。

平成27年度の主な実施事業は、以下のとおりである。《総務》

#### 【重点項目】

- 1. 地域包括ケアシステムの取り組みの推進
- (1) 多様な生活支援サービスの提供、情報発信
- (2)地域福祉ソーシャルワーカーによる地域支援の充実
- (3) 高齢者や障がい者等の権利や財産を守るための支援の充実
- (4) 高齢者住まい・生活支援モデル事業(住まいサポートふくおか)の推進
- (5)認知症高齢者を支える取り組みの充実
- 2. 生活困窮者への取り組みの推進
- (1) 生活困窮者の実態把握と関係機関との連携
- (2) 生活保護世帯等一時貸付事業の受託
- 3. ボランティア活動活性化の推進
- 4. 福祉教育関連事業の見直しの推進
- 5. 第5期地域福祉活動計画の策定【新規】
- 6. 個人情報共有化に関する取扱い指針の策定【新規】
- 7. 受託事業等にかかる調査・研究事業の実施

### 重点項目

#### 1. 地域包括ケアシステムの取り組みの推進

(123,125千円)

#### (1) 多様な生活支援サービスの提供、情報発信《地域》

#### ①新たな生活支援サービスの創出

生活支援サービスの重要なテーマの一つである「買い物支援」について、「買い物支援ガイドブック」の作成、企業が所有するマイクロバスを活用した買い物支援バスの運行、買い物困難者と社会福祉法人やNPO法人による移動販売を中間支援する取り組みなどを推進した。また、福岡市委託事業である「高齢者生活支援人材育成事業(統括事業者)」において、生活支援サービスの実施事業者(6法人)への助言・指導、事業評価委員会の運営等を行った。

#### ア. 高齢者生活支援人材育成事業(福岡市委託事業)

#### • 実施事業者

| 事業者名                  | 実施地域 | 事業内容                   |
|-----------------------|------|------------------------|
| 麻生介護サービス㈱             | 早良区  | 通いサービス                 |
| publicate ( ) 구소 그리   | 早良区  | シニア向け会食会、お弁当配膳宅配       |
| 一般社団法人イーまちラボ          | 中央区  |                        |
| (妊娠)が11. 1 (一) デ      | 日中区  | 生活支援サービス(訪問)           |
| (社福)グリーンコープ           | 早良区  | 通所サービス(ミニデイ)           |
| NDO汁 / 地球気がたまさて会えたみ、ビ | 埔夕豆  | 助け合い活動(家事援助、生活支援、送迎サー  |
| NPO法人地域福祉を支える会そよかぜ    | 博多区  | ビス)のコーディネート、認知症カフェ等    |
| 社会福祉法人アイリス            | 早良区  | デイサービス、コミュニティ事業、配食サービス |
| 株式会社アスパル              | 全 区  | 訪問サービス                 |

#### ・実施事業者に対する福祉ビジネス研修の実施

|             | 実施日       | 内容                         |
|-------------|-----------|----------------------------|
| <b>第1</b> 同 | 0840      | ・福祉を取り巻く現状(地域包括ケアシステム)について |
| 第1回         | 9月4日      | ・コミュニケーション研修               |
|             |           | ・地域福祉活動の現状について             |
| 第2回         | 9月11日     | ・地域福祉活動見学について              |
|             |           | ・福祉事業所と地域との連携              |
| 第3回         | 9月14日~18日 | ・地域福祉活動見学(4ヵ所に分かれて見学)      |
| 第4回         | 9月25日     | ・地域福祉活動見学の振り返り             |

#### •事業評価委員会

〔実施日〕平成27年9月28日

[内 容]各事業者の実施状況、統括業務の実施状況等

#### •作業部会

〈第4回〉

〔実施日〕平成27年5月22日

[内 容] 昨年度末の評価委員会での議論まとめについて報告、目標の再設定等 〈第5回〉

[実施日]平成27年7月21日

[内 容]各事業者個別の進捗状況の確認、個別事業のモデル化・成果の見せ方の検討等

#### ②生活支援ボランティアグループの支援

日常の"ちょっとした困りごと"のお手伝いを、身近な地域(校区・町内)で行う「生活支援ボランティアグループ」の支援を区社協とともに行った。(活動団体数 25団体)

#### ア. 生活支援ボランティアグループの立ち上げ支援

生活支援ボランティアグループの立ち上げに際し、様々な情報提供や既存のグループとの交流のコーディネート等を行った。

「あんしんサービス創造モデル事業」により、グループ立ち上げ時の初期費用を助成した。 (3団体 305,983円)

#### イ. 生活支援ボランティアグループの交流会の実施

市内の生活支援ボランティアグループと、今後活動を検討している団体・校区との交流会を実施し、お互いの活動状況や課題等の意見交換を行った。(両日とも同じ内容で実施)

|     | 実施日   | 会 場              | 参加者数 |
|-----|-------|------------------|------|
| 第1回 | 1月15日 | 博多区保健福祉センター集団指導室 | 36人  |
| 第2回 | 1月20日 | 市民福祉プラザ601研修室    | 24人  |

#### ウ. 生活支援サービス創造モデル事業(福岡市委託事業)

生活支援サービスを提供している住民組織やボランティアグループの活動上の課題解決のため、共働実施者(7団体)へのヒアリング・意見交換会をモデル的に実施し支援や助言を行った。

#### •共働実施者

| 団体名               | 活動地域          | 内容      |
|-------------------|---------------|---------|
| はまおう助っ人センター       | 博多区博多校区大浜地区   | 生活支援    |
| たすけ愛隊             | 南区東花畑校区       | 生活支援    |
| Vo. ひまわり          | 市内全域          | 外出支援、傾聴 |
| 2丁目ボランティアの会ブルーネット | 東区美和台校区美和台2丁目 | 生活支援    |
| 三苫営繕おたすけ隊         | 東区三苫校区        | 生活支援    |
| ちょいボラ西高宮          | 南区西高宮校区       | 生活支援    |
| 楽まれ隊              | 早良区四箇田校区      | 生活支援    |

#### • 意見交換会

|        | >=>40cm |                                   |  |
|--------|---------|-----------------------------------|--|
| 実施日    | 会場      | 内容                                |  |
| <第1回>  |         | ・共働実施者7団体の活動紹介                    |  |
| 7月22日  |         | ・広報について(サービス提供者に情報を届け、利用してもらうために有 |  |
|        |         | 効な広報のあり方について)                     |  |
| <第2回>  | 于日祖初今年成 | ・マッチングの方法                         |  |
| 10月16日 | 市民福祉プラザ | ・活動者の確保                           |  |
|        |         | ・会員間での情報共有の仕方                     |  |
| <第3回>  |         | ・月報とりまとめ資料から(活動件数、利用者男女別内訳、サービス利用 |  |
| 2月24日  |         | 形態、定例会のもちかた等)                     |  |

### ③プラットフォーム型生活支援サービス提供体制の構築(多様な主体とのネットワークと協働の 基盤づくり)

28年度から区社協に配置される地域福祉ソーシャルワーカーがボランティアコーディネーターの機能も兼ね備えていることから、地域福祉ソーシャルワーカーがボランティアコーディネーターを兼ねることとするとともに、地域福祉ソーシャルワーカーによるプラットフォーム型生活支援サービス提供体制の構築を図るという方向に方針を転換した。

#### (2)地域福祉ソーシャルワーカーによる地域支援の充実《地域》

福岡市が25・26年度に実施した「高齢者地域支援事業」のモデル校区(各区2校区)に引き続き地域福祉ソーシャルワーカーを専任職員として配置した。また、区役所等と連携し、「支えあい助け合いの地域づくり事業」に取り組み、地域福祉に携わる団体等への支援を行いながら、地域における福祉課題を把握・共有し、地域特性に則した「校区福祉のまちづくりプラン」の作成支援を行った。さらに、対応が困難な個別ケースに対し他の専門職と地域活動者とのコーディネート、マネージメントを行うなど、個別支援にも取り組んだ。

#### ①モデル校区とその支援実績

※末尾に【区】が入ったものは、区役所と協働での支援・取り組み

※野多目校区・弥永校区は南区役所の「お・も・い・や・りネットワーク事業」と協働で取り組み。

| 校区名<br>(モデル開始時期)          | 27年度の成果(支援で関わった主な取り組み)  |
|---------------------------|---|
| [東 区]<br>三苫校区<br>(H26.5~) | ・校区活動者・住民・施設等が一堂に会した「高齢者地域支援会議」(2回)の企画、進行。<br>【区】<br>・『三苫校区目配り気配り安心プラン』の作成。【区】<br>・「みとまカフェ」「カフェひだまり」の立ち上げ。<br>・校区内施設の協力を得て「家族介護者交流会」の開催。<br>・大学の協力を得て「住民安心メール登録会&携帯電話・スマホ教室」(2回)の開催。<br>・見守りマップを活用したふれあいネットワーク班会議(年3回)の定期開催。  |
| [東 区]<br>箱崎校区<br>(H26.6~) | <ul> <li>・校区活動者・施設等が一堂に会した「高齢者地域支援会議」の企画、進行。【区】</li> <li>・『箱崎校区よかろうがプラン』の作成。【区】</li> <li>・「はこざきカフェ」の立ち上げ。</li> <li>・校区内施設と協働で「家族介護者交流会」(近隣校区対象)の開催。</li> <li>・校区避難訓練に併せ、支援が必要な対象者への安否確認訓練の実施。</li> <li>・住民ボランティア・高齢者デイサービス・ワーカーズコープと協働で、子どもの居場所「ぽあんの樹」の立ち上げ。</li> </ul> |

| [博多区]<br>那珂南校区<br>(H26.5~)  | ・校区活動者が一堂に会した「高齢者地域支援会議」の企画、進行。【区】 ・『那珂南校区なかいいプラン』の作成。【区】 ・「なかいいカフェ」の立ち上げ。 ・児童の見守り、防犯、健康づくりを兼ねた「ふれあい防犯ウォーキング」の開催。 ・相談窓口や緊急連絡先を掲載した「そなえて安心!緊急連絡先一覧」の作成。 ・町単位(ふれあいネットワーク班主催)の「家族介護者交流会」(1町)の開催。 ・「ふれあいサロン」の立ち上げ(1町)。  |
|-----------------------------|---|
| [博多区]<br>板付校区<br>(H26.6~)   | ・校区活動者・施設等が一堂に会した「高齢者地域支援会議」の企画、進行。【区】<br>・『板付しあわせ夢プラン』の作成。【区】<br>・「夢カフェ」の立ち上げ。<br>・「歩こう会」「ラジオ体操」「認知症啓発活動」の実施。<br>・高齢者向けの校区資源マップ・お出かけガイドブックの作成。   |
| [中央区]<br>当仁校区<br>(H26.4~)   | ・見守り部会(3回)の企画、進行。※高齢者地域支援会議として実施。【区】 ・校区福祉のまちづくりプラン(28年度作成予定)作成に向けたワークショップ(2回)の企画、進行。※高齢者地域支援会議として実施。【区】 ・見守り部会で、校区目標を『笑顔でふれあうよかとこ当仁~三世代「声かけ・あいさつ・助け合い」』に決定。【区】 ・28年度作成予定の校区プラン案づくり。  |
| [中央区]<br>舞鶴校区<br>(H26.8~)   | ・「浜の町ほっとカフェ」の立ち上げ。<br>・校区社協事業参加高齢者に対し、福祉事業への使用を目的とした個人情報提供包括<br>的同意書の配布。約80名が同意書提出。<br>・医療関係者を招いたセミナーの開催(1町)。   |
| [南 区]<br>※野多目校区<br>(H26.5~) | ・校区活動者が一堂に会した研修会・ワークショップ(2回)の企画、進行。【区】<br>・『野多目校区おもいやりプラン』の作成。<br>・「野多目校区見守り・支援体制づくりマニュアル集」の作成。<br>・施設、いきいきセンターの協力を得て「家族介護者交流会」の開催。【区】<br>・14町中13町で新たな協力者を巻き込んだ見守り活動(災害時にも支援する体制)が始まり、体制に関わる人の数が2年前の約4.8倍に増加。【区】<br>・校区防災避難訓練に併せ、支援が必要な対象者への安否確認訓練の実施、車いす体験の実施。【区】  |
| [南 区]<br>※弥永校区<br>(H26.12~) | ・「ほほえみカフェ」の立ち上げ。【区】 ・校区での徘徊高齢者の捜索支援体制づくり【区】および「徘徊高齢者等の支援体制対応マニュアル」の作成。 ・校区内の施設・事業所の連携会議開催および地域活動とのコーディネート。 ・校区活動者と施設等が一同に会した「ふれあいネットワーク全体会」の開催。 ・認知症サポーター養成講座(4回)の開催。1回目:校区活動者、2回目:青育連等、3回目:小学生、4回目:中学生。【区】 ・先進地(大牟田市)との情報交換会の開催。   |
| [城南区]<br>別府校区<br>(H26.5~)   | ・ふれあいネットワーク校区会議(2回)の企画、進行。※高齢者地域支援会議として実施<br>【区】 ・福岡市とNTTが受託した総務省「ICT活用見守りモデル事業」への協力。校区ふれあいネットワークと市・NTTとのコーディネートおよび校区会議(3回)、班別説明会(18回)の開催。【区】 ・隣組長の協力を得た見守り体制推進の啓発。 ・住民向け認知症サポーター養成講座の開催。【区】 ・校区ふれあいサロン情報交換会の開催。  |
| [城南区]<br>南片江校区<br>(H26.5~)  | <ul> <li>・校区活動者が一堂に会した「高齢者地域支援会議」の企画、進行。【区】</li> <li>・『南片江校区よりそいプラン』の作成。【区】</li> <li>・ふれあいネットワーク活動の見直し、名簿整理や班会議開催などの方針決定。</li> <li>・高齢者と子どもが知り合い、交流を深める「子どもハロウィン」の開催。</li> <li>・丘陵地での移動販売「みどりの野菜市」の立ち上げ(校区社協・自治会・特別養護老人ホーム・障がい福祉事業所の協働)。【区】</li> <li>・町内の高齢者施設の連絡組織「南片江ご近所さん会」の立ち上げ。活動紹介用パンフレットの作成。【区】</li> </ul> |

| [早良区]<br>飯原校区<br>(H26.5~) | ・「校区福祉のまちづくりプラン作成のための実行委員会」(3回)の企画、進行。※高齢者地域支援会議として実施。【区】 ・『飯原校区いきいきプラン』の作成。【区】 ・いきいきセンターの協力を得て「家族介護者交流会」の開催。【区】 ・「ふれあいカフェ」で月1回「家族介護者交流会」の定期開催。 ・校区避難訓練に併せ、支援が必要な対象者への安否確認訓練の実施。 ・サロンボランティア交流会の開催。  |
|---------------------------|---|
| [早良区]<br>野芥校区<br>(H26.6~) | ・校区活動者が一堂に会した「高齢者地域支援会議」(1回)の企画、進行。【区】 ・「校区福祉のまちづくりプラン作成のための実行委員会」(3回)の開催。 ※高齢者地域支援会議として実施。【区】 ・『野芥のこれからを考える』(プラン)の作成【区】および説明会の開催。 ・施設、いきいきセンターの協力を得て「家族介護者交流会」の開催。【区】 ・「ぶらりカフェ」で月1回「家族介護者交流会」の定期開催。  |
| [西 区]<br>玄洋校区<br>(H26.6~) | ・『助け合いプラン〜温もりのあるまち玄洋〜』の作成。【区】<br>・生活支援ボランティアグループ立ち上げ(1町)、組長の協力による見守りの仕組みづくり(1町)、包丁研ぎボランティアを活用した住民交流事業(1町)、就園前の児童・親の交流事業(1町)。  |
| [西 区]<br>城原校区<br>(H26.8~) | <ul> <li>・『助けあいプラン~支えあって活き生き城原~』の作成。【区】</li> <li>・「寄合カフェ"げんき屋"」の立ち上げ、および障がい事業所の出店や校区内施設の協力をコーディネート。</li> <li>・施設との協働による交流の場づくり(2町)、三世代交流会の開催(1町)、生活支援ボランティアグループ立ち上げ(1町)。</li> <li>・施設、区役所、いきいきセンターの協力を得て、「家族介護者等交流会」の開催。</li> <li>・ふれあいネットワーク全7町での見守りマップの作成。</li> </ul> |

### ②地域活動支援の実績

(件)

|   | 内容 | 地域活動に関する相談 | 地域会議への参加 | 地域行事への参加 | 関係者への連絡調整 | 情報交換 |
|---|----|------------|----------|----------|-----------|------|
| ĺ | 件数 | 225        | 975      | 255      | 710       | 574  |

### ③個別支援の実績 (件)

| 内容 | 個別ケースに関する相談 | 訪問対応 | ケース会議への参加 | 関係者への連絡調整 | 他機関へのつなぎ |
|----|-------------|------|-----------|-----------|----------|
| 件数 | 100         | 130  | 47        | 473       | 100      |

### ④マニュアル・事例集の作成

他地区の活動者、支援者、社協職員の活動の参考になるように、手法や取り組み事例などを 整理したマニュアル・事例集を作成した。

| タイトル                              | 内容   | 主な配布先                            |
|-----------------------------------|--|----------------------------------|
| 未来へつなぐみんなの思い                      | 先駆的に「校区福祉のまちづくりプラン」づくりに取り  | 策定検討中の                           |
| 福祉のまちづくりプラン事例                     | 組んだ事例をまとめた事例集(冊子)  | 校区社協ほか                           |
| 福岡市の地域カフェ事例集<br>~つどおう・はなそう・つながろう~ | 福岡市内の地域カフェの取り組みをまとめた事例集 (冊子)   | 校区社協、立ち<br>上げ検討中の<br>地域関係者ほ<br>か |
| 私たちの地域から"孤立死"をなくす                 | 地域から孤立死をなくすため、一人ひとりや地域で  | 校区社協、民生                          |
| ために                               | できることをまとめたリーフレット   | 委員ほか                             |
| 徘徊高齢者等捜索サポートマニュアル<br>(※社協職員用)     | 社協職員が地域住民から徘徊等の行方不明の相談<br>を受けた際の対応をまとめたマニュアル(社協職員が<br>迅速かつ効率的に対応できるようにすることが目的) | 市区社協職員                           |
| 精神障がい支援対応事例集<br>(※社協職員用)          | 精神障がいを抱える個別ケースに社協職員が関わった事例をまとめた事例集(社協職員内で支援・対応の手法や課題、関係機関との役割分担等を共有することが目的)    | 市区社協職員                           |

### (3) 高齢者や障がい者等の権利や財産を守るための支援の充実《 あんしん》

#### ①日常生活自立支援事業

認知症や知的障がい、精神障がいなどで判断能力が不十分な方の権利を擁護することを目的に、地域で自立した生活ができるよう、契約に基づき、福祉サービスの利用援助や日常金銭管理などを行った。

[対応件数] (件)

| 新規相談受付件数         | 218    |
|------------------|--------|
| 調査件数             | 290    |
| 新規契約件数           | 157    |
| 累計契約件数(平成12年1月~) | 1, 405 |

<sup>※</sup>事業開始からの累計解約件数897件(死亡・施設入所等による)

#### [現契約件数] 508件

(件)

| 認知症高齢者 | 知的障がい者 | 精神障がい者 | その他 |
|--------|--------|--------|-----|
| 264    | 89     | 153    | 2   |

#### ②法人後見事業

日常生活自立支援事業から成年後見制度への円滑な移行を図るため、本会が法人として成年後見等に就任した。法人後見の実施にあたっては、「福岡市市民後見人養成研修」を修了し本会に登録した「市民参加型後見人」が後見業務の一部を担った。また、市民後見人スキルアップ研修を実施し、市民後見推進に関する取り組みを行った。

〔受任内訳〕 (件)

| 新規受任件数 | 累計受任件数 | 現受任件数  |        |        |
|--------|--------|--------|--------|--------|
|        |        |        | 40     |        |
| 17     | 53     | 認知症高齢者 | 知的障がい者 | 精神障がい者 |
|        |        | 35     | 4      | 1      |

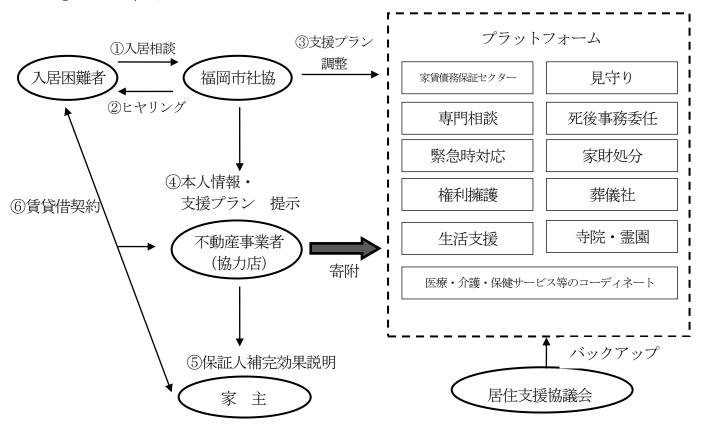
〔市民参加型後見人バンク登録者〕 49人

[市民参加型後見人活動者数] 22人

#### (4) 高齢者住まい・生活支援モデル事業(住まいサポートふくおか)の推進《事業開発》

厚生労働省のモデル指定を受けた「福岡市高齢者住まい・生活支援モデル事業(住まいサポートふくおか)」を市から受託し、住宅の確保に困窮する高齢者世帯への入居支援及び入居後の生活支援をコーディネートした。また、民間賃貸住宅への入居に協力する不動産会社を「協力店」として、入居中のさまざまな生活支援を担う団体を「支援団体」として登録し、「プラットフォーム」の構築を推進した。

#### ◎フローチャート



- ○協力店登録 21社 (26年度からの累計数)
- ○支援団体登録 15団体( " )
- ○相談受付件数 232件○賃貸借契約締結 64件
- ○プラットフォーム連絡会議

〔実施日〕 平成27年7月8日

[内容] 事業進捗報告、情報共有、意見交換等

○事業検証委員会

〔実施日〕 平成28年2月2日

[内容] 事業進捗報告、来年度の事業課題等

#### (5) 認知症高齢者を支える取り組みの充実《地域》

要介護者、認知症高齢者やその家族を地域で支える取り組みを実施した。

#### ①家族介護者のつどいの実施(一部福岡市委託事業)

家庭で寝たきり高齢者、認知症高齢者や障がい者を介護している家族介護者を対象に、日頃の 悩みや体験についての意見交換や介護者同士の交流、心身のリフレッシュを目的とした集いを実施した。市域での実施のほか校区・町内単位での開催を積極的に働きかけ、13か所で実施した。

| 区  | 校区•町内        | 実施日     | 会場       | 参加者数【介護者のみ】 |
|----|--------------|---------|----------|-------------|
|    | 千早西          | 8月20日   | 千早西公民館   | 20          |
| 東  | 香陵           | 10月30日  | 香陵公民館    | 8           |
| 米  | 三苫           | 10月29日  | 三苫公民館    | 3           |
|    | 箱崎           | 11月5日   | いきいき箱崎   | 9           |
|    | 那珂南          | 10月23日  | 西春町会館    | 10          |
| 博多 | (西春町)        | 2月26日   | 四个小云店    | 7           |
|    | 東月隈          | 3月3日    | 下月隈団地集会所 | 17          |
| 南  | 野多目          | 11月26日  | 野多目公民館   | 12          |
|    |              | 5月29日   |          | 7           |
| 城南 | 七隈           | 9月30日   | 七隈公民館    | 7           |
|    |              | 1月29日   |          | 9           |
| 早良 | 野芥           | 11月10日  | 野芥公民館    | 6           |
| 平尺 | 飯原           | 3月2日    | 飯原公民館    | 7           |
|    | 壱岐南          | 毎月第1日曜日 | 校区内各所    | 毎回5名程度      |
| 西  | 今宿(上/原町相原地区) | 2月1日    | 相原集会所    | 11          |
|    | 城原           | 2月18日   | 城原公民館    | 3           |

#### ア. 男性家族介護者のつどい「手軽にできる料理教室」(福岡市委託事業)

| 実施日·会場              | 内容   | 参加者数 |
|---------------------|--|------|
| 11月27日 市民福祉プラザ調理実習室 | 男性の家族介護者を対象に、自宅で手軽にできる料理の講座<br>と介護者同士の意見交換・懇談会を実施。 | 10   |

### イ. 家族介護者のつどい〜心と体の健康講座「笑って健康! 人生『笑い愛』のすすめ〜 (福岡市委託事業)

| 実施日•会場                 | 内容   | 参加者数 |
|------------------------|--|------|
| 3月11日<br>市民福祉プラザ601研修室 | 日頃の介護から少し放れ、介護者自身の心と体の健康に目を向ける機会として、「笑い」を取り入れた健康づくりに関する講座と介護者同士の意見交換・懇談会を実施。 | 26   |

#### ②認知症高齢者の見守りの仕組みづくり

認知症高齢者の地域での生活を支えるため、福祉施設・事業所等と連携し、地域住民だけでは解決が難しい認知症高齢者への相談・対応や、福祉や介護に関する相談などを行う事業を4区で開始するとともに、日頃の見守り活動や認知症高齢者声かけ訓練などでの連携を進め、地域全体で認知症高齢者を見守る仕組みを作った。

#### ③地域カフェの実施

介護者や要介護者、認知症高齢者等、誰でも気軽に参加できるような「地域カフェ」の立ち上げ・運営支援を行った。また、地域住民や地域団体、公民館の協力や地域の事業所・施設との連携により、17か所で活動を開始した。

#### 2. 生活困窮者への取り組みの推進 《生活福祉》

(40,464千円)

#### (1) 生活困窮者の実態把握と関係機関との連携

生活福祉資金の相談時に、離職者を対象とした総合支援資金等を希望する方には、福岡市生活自立支援センターの自立相談支援事業を利用していただき、総合支援資金等の受付を行った。また、家計や債務上の課題がある方には、グリーンコープ生活再生相談室の利用をすすめるなど、関係機関と連携して支援することにより自立を促進した。

[27年度実績] 生活困窮者自立支援センターとの相談連携件数:176件

#### (2) 生活保護世帯等一時貸付事業の受託

27年度から市委託事業として、区社協において貸付と収納(償還)事務を行い、生活保護世帯等の生活の安定に寄与した。

#### 3. ボランティア活動活性化の推進

(2.341千円)

多様化・深刻化・複雑化し、拡大する地域課題・生活課題への質的、量的対応力の向上や、ボランティア活動における課題解決力の向上、活動者・グループのボランティア活動の裾野を広げるため、ボランティアセンターのグループ登録要件を見直すとともに、登録グループの活動が円滑に進むよう支援した。

#### (1)登録要件の見直し

| 従来       | 見直し後          |
|----------|---------------|
| 法人格を有しない | 法人格の有無を問わない   |
| 社会福祉の分野  | 社会福祉の分野に限定しない |
| 無償の活動    | 有償・無償は問わない    |

### グループ登録数の推移

|       | 平成26年度 | 平成27年度 |
|-------|--------|--------|
| グループ数 | 161団体  | 166団体  |

#### (2) ボランティアグループの活動支援策の実施

#### ①助成金ニュースの発行

登録グループの活動を支援するため民間助成事業をとりまとめた「民間助成情報ニュース」 を偶数月毎に発行し、登録ボランティアグループへ情報提供した。

#### ②ボランティアグループロッカーの充実

ボランティア活動の拠点機能の充実を図るためロッカーを増設した。

#### ③点字プリンターの購入

新聞や本など活字情報を目で読むことが困難な方のために、点訳(点字による翻訳)を行なっているボランティアグループの支援の一環で、点字プリンターを購入した。

#### ④芸能ボランティアグループ情報の動画配信

福祉施設などで活動している芸能ボランティアグループの活動内容がわかるように、動画サイトを活用し、21団体の芸能ボランティア活動の動画を配信した。

#### 4. 福祉教育関連事業の見直しの推進 ボラセン》

学校・企業等における福祉教育を「地域福祉を推進するための福祉教育」と位置づけ、従来の疑 似体験中心のプログラムを見直し、地域福祉活動の実践と連動したテーマや、地域ぐるみの福祉教 育プログラムを新たに開発するなど、全体の構成を再構築し、「福祉教育関連事業見直し構想に基 づく福祉教育推進計画(工程表)」を作成した。

#### 5. 第5期地域福祉活動計画の策定【新規】

(225千円)

28年度~32年度が実施期間である「第5期地域福祉活動計画」の策定に向け、地域福祉の実践者、ボランティア団体、学識経験者、企業、大学などの関係者からなる策定委員会を中心に協議を進めた。

策定委員会では、主に重点項目「1. 小地域福祉活動の推進」「2. ボランティアによる社会参加の拡大」「3. 生活課題解決モデルの開発」「4. 拠点型地域福祉の展開」「5. 地域包括支援体制実現に向けた地域福祉ソーシャルワーカーの機能強化」「6. 権利擁護事業の拡充」「7. 地域福祉を推進するための基盤づくり」についての協議を行った。

また、並行して、市社協連絡協議会地域福祉部会・施設部会・民生児童委員部会や、各区校区社会福祉協議会会長会・地域福祉部会、自治協議会、民生委員児童委員協議会、老人クラブ連合会、障がい者団体等への説明やヒアリング、パブリックコメントなどを実施した。

#### [策定スケジュール]

| 日程     | 内容                           |
|--------|------------------------------|
| 5月19日  | 市社協地域福祉部会(骨子案協議)             |
| 5月20日  | 市社協施設部会(骨子案協議)               |
| 6月     | 各区校区社協会長会・地域福祉部会(骨子案協議)      |
| 6月23日  | 第1回策定委員会「個人情報の取扱いに関する専門部会」   |
| 7月 3日  | 市社協民生・児童委員部会(骨子案協議)          |
| 7月17日  | 新任校区社協会長研修(計画関連事項説明)         |
| 7月31日  | 第2回策定委員会「個人情報の取扱いに関する専門部会」   |
| 8月31日  | 第3回策定委員会「個人情報の取扱いに関する専門部会」   |
| 10月15日 | 第4回委員会(骨子案協議)                |
| 11月    | 七区自治協議会定例会(骨子案説明)            |
|        | (その後、順次各区自治協議会定例会等でも説明)      |
| 11月 4日 | 市社協民生・児童委員部会(個人情報の取扱いの指針案協議) |
| 11月17日 | 市社協地域福祉部会(骨子案協議)             |

| 12月       | 市民生委員児童委員協議会理事会・各区民生委員児童委員協議会     |
|-----------|-----------------------------------|
|           | (個人情報の取扱いの指針案説明)                  |
| 12月       | 各区校区社協会長会・地域福祉部会(骨子案協議)           |
| 12月17日    | 第5回委員会(骨子案協議)                     |
| 2月        | 市民生委員児童委員協議会・各区民生委員児童委員協議会(骨子案説明) |
| 2月 9日     | 市老人クラブ連合会総務部会(骨子案説明)              |
| 2月15日     | 市民福祉プラザ入居団体(障がい者関係)説明(骨子案説明)      |
| 2月29日     | 第6回委員会(原案確定)                      |
| 3月        | 各区校区社協会長会・地域福祉部会(原案説明)            |
| 3月14日     | 市社協施設部会(原案説明)                     |
| 3月16日~31日 | パブリックコメント実施                       |
| 3月30日     | 理事会・評議員会(原案説明)                    |

#### 6. 個人情報共有化に関する取扱い指針の策定【新規】

(32千円)

「活動者間で情報共有をどう図るか」という地域福祉実践上の大きな課題の解決に向けて、「地域福祉活動における個人情報共有化に関する取扱いの指針」を作成した。

指針の内容と活用、個人情報の取扱いについて合意形成を進める地域福祉活動者を想定し、自 治協議会・民生委員児童委員協議会・社会福祉協議会・福岡市選出委員と学識経験者・弁護士によ り構成する第 5 期地域福祉活動計画策定委員会の専門部会で、指針案の作成作業を行い、各団体 への説明・意見集約を経て成案とした。

この指針は地域団体間での認識の共有を図るための「討議資料」として使われてこそ生きたものとなることから、活用の促進を図り、必要に応じて見直しを行いながら「地域福祉活動者必携」として再編集し、普及を図る。

#### [専門部会開催状況]

| 実施日        | 内容                                    |
|------------|---------------------------------------|
| 〈第1回〉6月23日 | ・地域福祉活動における個人情報共有化に関する取扱いの指針(構想案)について |
| 〈第2回〉7月31日 | ・地域福祉活動における個人情報共有化に関する取扱いの指針(骨子案)について |
| 〈第3回〉8月31日 | ・地域福祉活動における個人情報共有化に関する取扱いの指針(案)について   |

#### 7. 受託事業等にかかる調査・研究事業の実施 《総務》

市社協の自主性を高めていくため、自主財源の確保を図るとともに、民間助成団体等の情報収集に努めた。

#### 事業項目

#### 1 地域の支え合い活動の充実を図ります

住み慣れた地域で、誰もが健やかに安心して暮らせる「ともに支えあう福祉のまち」をめざし、校区社協を中心とした地域福祉活動を推進した。

また、校区社協や民生委員・児童委員など、地域の見守り活動を行う組織への相談・支援を 行う地域福祉ソーシャルワーカーを、各区2校区に配置した。

#### (1)校区社協とともに進める福祉のまちづくり 《地域》

(52, 996千円)

市民の福祉ニーズに対応した地域福祉・在宅福祉活動を一層促進するため、その推進役である校区社協の充実強化に向け支援した。

#### ①校区社協への活動支援(共同募金配分事業)

区社協と共働し、校区の特性や実情に即した福祉活動を推進するために共同募金配分金を財源として、校区社協の事業運営を支援した。

〔助成額〕52,699,283円

#### ②新任校区社協会長研修会

校区社協会長に必要とされる基礎的な地域福祉の知識を提供するとともに、先進的な小地域福祉活動の事例を紹介することにより、校区社協活動の活性化を図ることを目的とした研修会を実施した。

| 実施日 | 7月17日                                   |
|-----|---|
| 場所  | 市民福祉プラザ                                 |
| 参加者 | 43名                                     |
| 内 容 | ○講話                                     |
|     | 「校区社協に求められるもの〜社協が目指す地域福祉の方向性と重点事業について〜」 |
|     | ○事例発表                                   |
|     | 西区西陵校区社協会長 角 博美氏/博多区博多校区大浜社協会長 本郷 清志氏   |

#### ③校区福祉座談会の開催支援

地域の課題や福祉活動の現状について情報を共有し、地域の中で取り組むことができる解決 方法等を住民主体で考える座談会をはじめ、地域特性の応じた様々なワークショップの実施を支援した。

### (2)住民の主体的参加と相互に支え合うまちづくりの推進 (56,532千円)

地域における支えあいの仕組みの基盤づくりを進めていくために、ふれあいネットワークやふれ あいサロン、ふれあいランチ、校区広報紙発行等の地域住民による自主的な福祉活動を支援し た。

#### ①ふれあいネットワーク活動の拡充

一人暮らしの高齢者など、援助を必要とする人々が地域で安心して暮らすことができるよう、地域住民や関係団体が連携して、日常的な見守りなどの支援体制づくりに取り組む「ふれあいネットワーク活動」の更なる拡充に向け、区社協とともに活動を支援した。

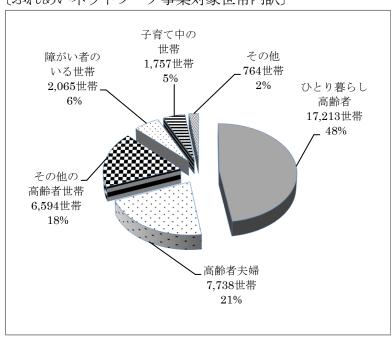
なお、福岡市地域保健福祉振興基金を財源として、活動費を助成した。 [助成額] 18, 284, 533円

### 〔活動状況〕 ※( )は前年比の数字

(平成28年3月末現在)

| 区   | 校区数 | 実施<br>校区数 | 助成<br>校区数 | 実施<br>自治会数 | 助成<br>自治会数 | 対象世帯数<br>(世帯) | ボランティア数<br>(人) |
|-----|-----|-----------|-----------|------------|------------|---------------|----------------|
| 中   | 28  | 26        | 26        | 371        | 367        | 7, 707        | 2, 786         |
| 東   |     |           |           | (5)        | (1)        | (216)         | (158)          |
| 博多  | 22  | 21        | 21        | 310        | 310        | 4, 764        | 1, 368         |
| 守多  |     |           |           |            |            | (△650)        | (△17)          |
| 中央  | 14  | 13        | 11        | 284        | 262        | 4, 895        | 927            |
| 十六  |     |           |           |            | (6)        | (870)         | (21)           |
| 南   | 25  | 24        | 24        | 295        | 295        | 4, 878        | 2, 069         |
| 田   |     |           |           | (△4)       | (△4)       | (36)          | (121)          |
| 城南  | 11  | 11        | 11        | 150        | 150        | 2, 796        | 1, 429         |
| 奶用  |     |           |           |            |            | (142)         | (41)           |
| 早良  | 24  | 23        | 21        | 256        | 231        | 5, 467        | 1, 698         |
| 干尺  |     |           | (1)       | (2)        | (35)       | (100)         | (160)          |
| 西   | 23  | 21        | 21        | 155        | 155        | 5, 624        | 1, 801         |
| 124 |     |           |           | (3)        | (4)        | (309)         | (61)           |
|     | 147 | 139       | 135       | 1, 821     | 1, 770     | 36, 131       | 12, 078        |
| 合計  |     |           | (1)       | (6)        | (42)       | (1, 023)      | (545)          |

### [ふれあいネットワーク事業対象世帯内訳]



#### 〔活動内容内訳〕※重複あり

|       | 活動内容               | 世帯数     |
|-------|--------------------|---------|
| 安否確   | 認・声かけ・話し相手         | 35, 374 |
| 保健福   | 祉サービスの紹介           | 3, 209  |
|       | ゴミ出し               | 615     |
| 生     | 電球の取り替え            | 172     |
| 生活の支援 | 買物代行·薬取り           | 198     |
| 支     | 家事援助(掃除・洗濯・炊事など)   | 128     |
| 援     | 外出援助(通院・買物付添など)    | 205     |
|       | 急用時の子どもの送り迎え・預かりなど | 30      |

#### ②ふれあいサロン活動の拡充

一人暮らしや身体機能の低下等により家に閉じこもりがちな高齢者等の引きこもりの解消や介護 予防等を目的として、地域のボランティアが公民館や集会所などでレクリエーションや健康体操・ 脳トレ、仲間づくり・交流・ふれあいの場を広げる「ふれあいサロン活動」の拡充を支援した。

なお、福岡市地域保健福祉振興基金を財源として、活動費を助成した。

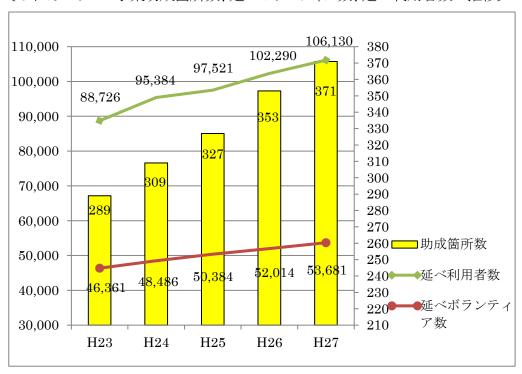
〔助成額〕21, 101, 753円

〔活動状況〕※( )は前年比の数字

(平成28年3月末現在)

| 区   | 校区数 | 助成校区数 | 助成箇所数 | 延利用者数    | 延ボランティア数 |
|---|-----|-------|-------|----------|----------|
| 東   | 28  | 27    | 78    | 23, 988  | 12, 199  |
| 米   |     |       | (2)   | (△612)   | (380)    |
| 博多  | 22  | 19    | 42    | 13, 936  | 5, 383   |
| (中夕   |     | (△1)  | (2)   | (777)    | (197)    |
| 中央  | 14  | 13    | 24    | 4, 381   | 2, 820   |
| 十大  |     | (1)   | (4)   | (502)    | (218)    |
| 南   | 25  | 24    | 44    | 12, 482  | 6, 345   |
| 円   |     |       | (2)   | (315)    | (285)    |
| 城南  | 11  | 11    | 46    | 9, 643   | 5, 333   |
| が、円   |     |       | (1)   | (711)    | (379)    |
| 早良  | 24  | 24    | 56    | 18, 700  | 10, 511  |
| 平尺  |     |       | (3)   | (1, 409) | (△216)   |
| 西   | 23  | 23    | 81    | 23, 000  | 11, 090  |
| <u>                                      </u> |     |       | (4)   | (738)    | (424)    |
| 合計  | 147 | 141   | 371   | 106, 130 | 53, 681  |
| · 🗖 🛱 T                                       |     |       | (18)  | (3, 840) | (1, 667) |

#### [ふれあいサロン事業助成箇所数、延べボランティア数、延べ利用者数の推移]



#### ③支えあい助け合いの地域づくり事業(地域福祉ソーシャルワーカー事業)〈再掲〉(P.4)

#### ④シニア地域サポーター養成事業

地域福祉活動の新たな担い手を養成する講座を、市及び区ボランティアセンターで開催し、修了者を地域の福祉活動に繋いだ。

| 区        | 内容                       | 受講者数 | 活動開始者数 |
|----------|--------------------------|------|--------|
| 市        | 知的障がい者発達障がい者支援           | 17人  | 5人     |
| 東        | 高齢者外出支援ボランティア養成講座        | 20人  | 5人     |
| 博多       | ふれあいサロンボランティア養成講座        | 31人  | 23人    |
| 中央       | シニア地域サポーター養成講座           | 19人  | 15人    |
| 南        | 傾聴とコミュニケーション、活動者の講話      | 19人  | 8人     |
| 城南       | 傾聴と地域活動の紹介               | 11人  | 9人     |
| 早良       | シニア地域サポーター育成講座           | 11人  | 2人     |
| 西        | ①シニア地域サポーター育成講座          | 23人  | 11人    |
| <u>μ</u> | ②フォローアップ講座(認知症サポーター養成講座) | 16人  |        |
|          | 合 計                      | 167人 | 78人    |

#### ⑤安心情報キット配付事業

かかりつけの病院や緊急連絡先等の情報を書いたカードを筒に入れて冷蔵庫で保管することができるキットを、一人暮らしの高齢者や障がい者など地域で見守りが必要な人に配付した。 〔配付者数〕2,059人

#### ⑥見守り対象者情報の整理支援と「緊急時連絡カード」の提供

地域からの要望に応じて見守り対象者名簿の整理やデータ化を行い、見守り体制の充実に向けて支援を行った。また、見守り活動のツールとして緊急時連絡カードを配布した。 [配布数]6,858枚

#### (7)生活支援ボランティアグループの支援〈再掲〉(P.3)

#### (3)企業・福祉施設等を巻き込んだ地域福祉活動の推進地域》

- ①見守り活動の充実〈再掲〉(P. 9、10)[重点項目(5)②③]
- ②地域カフェの実施〈再掲〉(P. 10)

#### ③専門スタッフの講師派遣

ふれあいサロンや子育てサロン・サークル、校区社協の福祉講座等に対し、病院スタッフ、 理学療法士、保育士、企業の出前講座などの専門スタッフの派遣を243件コーディネートした。

#### ④買い物困難者への支援

企業が所有するバスを活用した買い物支援バスの運行や、障がい者施設の授産製品を集会 所で移動販売する等の買い物困難者支援の取り組みについて、企業等とのコーディネートを 8箇所で実施した。

#### (4)地域で進める子育て支援

(27.442千円)

#### ①ファミリー・サポート・センター事業の拡充(福岡市委託事業)《ファミサポ》

子育て家庭が地域の中で孤立することなく、安心して子育てができるよう、地域において子育て を「応援して欲しい人」「応援したい人」を組織化し、会員制による相互援助活動を広めた。

#### [会員登録状況]

#### (平成28年3月末現在)(人)

| 依頼会員   | 提供会員   | 両方会員 | 合計     |
|--------|--------|------|--------|
| 5, 571 | 1, 028 | 912  | 7, 511 |

#### 〔活動内容及び回数〕

(回)

|   | 活動内容  | 回数      |
|---|---|---------|
| 1 | 保育所・幼稚園の迎え及び帰宅後の預かり   | 3, 867  |
| 2 | 子どもの習い事等の場合の援助  | 2, 205  |
| 3 | 保護者等の買い物等外出の場合の援助   | 1, 382  |
| 4 | 留守家庭子ども会の迎え及び帰宅後の預かり  | 1, 125  |
| 5 | 保育所・幼稚園の迎え  | 1, 016  |
| 6 | (その他)保育所・幼稚園の登園前の預かり<br>保育所・幼稚園の送り<br>保育所・学校等休み時の援助<br>障がい児のサポート等 | 6, 324  |
|   | 合計  | 15, 919 |

#### [講習会・交流会等の実施]

- ア. 依頼会員登録講習(支部:月~金、本部:第3土曜日)
- イ. 提供・両方会員養成講習会(5回、受講者延べ632人)
- ウ. フォローアップ講座(2回、受講者延べ90人)
- エ. 会員交流会(12回、参加者延べ247人)
- オ. 活動未体験会員のための「あずかりっこ」(9回、参加者延べ132人)
- カ. 会員リーダー連絡会の実施(1回)

#### ②子育てサロン・サークルの支援《地域》

子育でサロン・サークル活動の内容充実や、子育で相談の場を設けることを目的とした、子育で サロン・サークルへの保育士派遣事業や講師派遣事業を実施した。

#### (5) 民生委員・児童委員協議会との連携 《総務》

(13, 454千円)

共に地域福祉を推進する民生委員・児童委員の活動を支援するため、民生委員・児童委員協 議会へ活動費の助成を行った。

#### (6) 共同募金、寄付金等を活用した福祉のまちづくりの推進 (57.997千円)

#### ①友愛訪問事業 《総務》

福岡市老人クラブ連合会の友愛訪問事業に対し、活動費の助成を行った。

#### ②共同募金配分事業〈再掲〉(P.13)《地域》

#### ③奉仕銀行運営事業 《総務》

本会に対する寄付金や物品の受け入れを行うとともに、寄付者の意向に沿って、本会や市に寄せられた寄付金(補助金)を財源に、奉仕銀行配分金として団体・施設に配分を行った。また、物品寄贈やイベント招待については、配分先の仲介を行った。

|        | 項目      | 件数   | 金額            | 備考                                   |
|--------|---------|------|---------------|--------------------------------------|
| 受<br>入 | 寄付金     | 165件 | 11, 582, 078円 | 介護支援ボランティア事業のポイント<br>換金寄付123件を含む     |
| 配分     | 奉仕銀行の配分 | 5団体  | 673, 203円     | 5団体・施設に対し、施設整備費や新規事<br>業費として配分       |
| 等      | 施設への仲介等 | 77件  |               | 野球試合招待、演劇・定期演奏会招待、プロレス招待、福祉車両、マットレス等 |

#### ④「福岡市母子福祉会芙蓉基金」ひとり親家庭等福祉振興助成事業 《地域》

ひとり親家庭等が孤立することなく生活できる地域づくりを支援することを目的として、ひとり親家 庭等の福祉を増進し地域で支える取り組みに対し、助成を行った。

[助成団体] 2団体 [助成金額] 394,888円

#### (5)「高齢者福祉推進基金」助成事業《総務》

高額寄付者の寄付金を財源にした「高齢者福祉推進基金」により、高齢者デイサービスの入浴設備の改善に関し、必要な経費を配分する事業を実施した。

[助成事業所]1施設 [助成金額]1,000,000円

#### (7) その他の社協事業

#### ① 区社協事業(区ボランティアセンター事業等) 《ボン》

(1.968千円)

地域住民のボランティア活動への参画を促す講座や研修会の実施、活動相談やコーディネートの充実を図った。

(参考)2. (1)① ボランティアコーディネーション事業(P.19)

#### ② 市社協事業 《総務》

#### ア. 全九州電力労働組合福祉基金事業

平成9年に九州社会福祉協議会連合会へ寄せられた全九州電力労働組合からの寄付金を財源として基金を創設し、事務局として本会が管理を行っている。

運用利益については、隔年で開催される九州ブロック地域福祉研究会議(平成28年度は宮崎県で開催)の開催経費に充当することを九社連事務局長会議で決定した。

#### 7. 戦災引揚死没者追悼式

(3.799千円)

昭和20年6月19日の福岡大空襲による戦災死没者及び海外からの引揚げの途中に亡くなられた方々のご冥福を祈り、恒久平和への誓いを新たにするため、地域団体とともに追悼式を実施した。

[実施日]平成27年6月19日

[会 場]福岡市戦災記念碑(博多区冷泉公園内)

〔参加者数〕284人(うち遺族45人)

#### ③高齢者生活支援人材育成事業(福岡市委託事業)〈再掲〉(P.2)《地域》

#### **2 多様なボランティア活動を推進します** 《ボラセン》

市民のボランティア活動の窓口として、ボランティアの支援を求める声と活動したいボランティアをつなぐ相談・紹介事業及びボランティア活動に関する広報・啓発活動など各種事業を実施した。

#### (1) ボランティア活動相談・調整事業の強化

(18.501千円)

公的なサービスでは対応できない多様な生活課題を抱える人たちを支援するため、ボランティ アをはじめ、関係機関への働きかけを行った。

また、ボランティア活動希望者が実際の活動に結び付くよう支援した。

#### ①ボランティアコーディネーション事業

#### ア. 個人ボランティア活動相談・登録

| △活動相談(合計) | B対応状況                     | 相談のみ | マッチング率(B÷A) |
|-----------|---------------------------|------|-------------|
| 498       | 380<br>(登録 235、活動先紹介 145) | 90   | 76.3%       |

#### イ. ボランティア依頼

| ③依頼件数(合計) | B対応件数  | のべ対応ボランティア数 | マッチング率(🛛 ÷ 🖰) |
|-----------|--------|-------------|---------------|
| 2, 912    | 2, 574 | 6, 897      | 88. 4%        |

#### [依頼内容]

|            | ı   |      |     |      |        |
|------------|-----|------|-----|------|--------|
| 内容         | 件数  | 内容   | 件数  | 内容   | 件数     |
| 外出付き添い     | 719 | 遊び相手 | 124 | 身体介助 | 6      |
| 話し相手       | 529 | 点訳   | 117 | 散髪   | 1      |
| 日常生活援助     | 439 | 家事援助 | 104 |      |        |
| 施設・団体の行事援助 | 433 | 朗読   | 33  | その他  | 122    |
| 技術•学習指導    | 265 | 託児   | 20  |      |        |
|            | 合   | 計    |     |      | 2, 912 |

#### ウ. 登録ボランティア内訳

|            | 平成27年度新規  | 現登録数         |
|------------|-----------|--------------|
| 個人ボランティア   | 245人      | 1, 952人      |
| ボランティアグループ | 19団体・263人 | 166団体・3,984人 |

#### ②施設・病院等ボランティアコーディネーター研修会

市内の福祉施設・病院においてボランティアの受入体制の整備・充実を図るため、施設・病院等のボランティア担当者を対象とした研修会を実施した。

[実施日]平成28年2月4日

[テーマ]ボランティアとの関係や施設職員間において有効なコミュニケーションについて

#### ③ボランティア活動情報の収集・提供

登録ボランティアグループや福祉施設等のボランティアニーズの実態を調査し、ホームページに掲載するなど、ボランティア活動を希望する個人等への情報提供に活用した。

#### ア. 登録ボランティアグループの状況調査

「センター登録ボランティアグループ一覧」作成

#### イ. 施設等ボランティアニーズ調査

「施設ボランティア募集情報・ボランティア体験受入情報」「バザー用品等募集情報」作成

#### ウ. ボランティア情報紙「風」発行

[発行回数]6回(偶数月発行) [発行部数]2,975~3,295部/回

#### エ. 芸能グループ情報冊子発行

#### ④シニアアシストふくおか

シニア世代(50代以上)に様々な地域活動団体やボランティア団体の情報を提供するなど、セカンドライフ支援を実施した。

また、シニア世代のボランティア活動希望者とシニアを受け入れるボランティア団体等の登録制度を発足させ、シニアの活躍の場を広げるための支援を行った。

- 個人登録者数:138人
- 団体登録数:68団体
- 広報誌の発行: 〔発行回数〕3回(6月・10月・2月)

[発行部数]3,000部/回

○ 講座の開催: 〔実施日〕平成27年11月7日~12月26日(全8回)

[内 容] 傾聴技法、施設体験など

[受講者数]20人

[成 果]修了後、ボランティアグループ「りんどう」を結成し、高齢者施設等 で活動している。

#### ⑤介護支援ボランティア事業(福岡市委託事業)

65歳以上の高齢者の社会参加、生きがいづくりや介護予防をすすめるために、介護保施設等でのボランティア活動を奨励した。また、活動により付与されたポイントは、換金又は寄付に活用していただいた。

#### [活動者の状況]

| 個人登録者                | 1, 701人       |
|----------------------|---------------|
| 登録施設                 | 431施設         |
| 平成27年度中の活動者(ポイント所有者) | 850人(登録者の50%) |
| 換金申請者                | 620人          |

#### [活動内容]

#### 平成27年1月~12月累計

| *** *** * * * * * * * * * * * * * * * * |        |         |         |
|---|--------|---------|---------|
| 活動種別                                    | 延活動者数  | 活動種別    | 延活動者数   |
| レクリエーション・囲碁将棋                           | 5, 343 | 食事介助の補助 | 549     |
| 芸能                                      | 4, 658 | 行事の手伝い  | 225     |
| 話L相手                                    | 2, 866 | 入浴介助の補助 | 43      |
| 清掃·衣類整理                                 | 653    | その他     | 1, 025  |
|   |        | 合 計     | 15, 362 |

#### [ポイント換金の状況]

| 奨励金交換者 | 497人 | 1, 720, 200円 |
|--------|------|--------------|
| 寄付者    | 123人 | 269, 000円    |
| 申請者合計  | 620人 | 1, 989, 200円 |

※1日1時間以上の活動=200ポイント=200円に換金。換金の上限は5,000円まで。

#### (2) ボランティアの育成、活動支援

(8.642千円)

多様な生活課題に応えるため、一定の知識や技術を必要とするボランティアを、各種講座を通じて育成した。また、ボランティアグループの活動を支援した。

#### ①各種ボランティア養成講座の充実

#### ア. 技術ボランティア養成講座

主に、視覚障がい者の方を対象とした技術を要する活動に参加するボランティアを養成するための講座を開催した。

| 講座内容                | 実施日               | 受講者数                              |
|---------------------|-------------------|-----------------------------------|
| 音訳(朗読)              | 5月28日~9月3日(全13回)  | 28人 うち、10人が活動を開始                  |
| 外出支援                | 9月5日~9月19日(全3回)   | 14人<br>うち、7人がガイドボランティアサークル「風車」に加入 |
| 音訳(朗読)<br>(フォローアップ) | 1月23日・24日         | 12人                               |
| 点訳                  | 5月12日~8月11日(全11回) | 10人 うち、6人が活動を開始                   |
| 点訳<br>(フォローアップ)     | 11月26日            | 95人                               |

#### イ. ボランティアリーダー研修会

ボランティアグループのリーダーや活動経験の長いボランティアを対象に、それぞれの活動を より活性化するための講座を開催した。

〔実施日〕平成28年3月1日

〔テーマ〕ボランティアグループのための民間助成活用セミナー

〔受講者数〕25人

#### ウ. シニアボランティア講座(シニアアシストふくおか事業) 〈再掲〉(P.20)

#### エ. 課題別ボランティア養成講座

公的サービスでは対応することが難しい、多様な生活課題を抱える方々の支援を行うボランティ アの養成を行った。

| 講座内容       | 実施日           | 受講者数               |
|------------|---------------|--------------------|
| 高齢者の外出支援   | 6月6日~27日(全4回) | 12人 うち、4人が活動を開始    |
| バリアフリー映画支援 | 2月6日•7日       | 11人<br>うち、6人が活動を開始 |

#### オ. 企業ボランティア養成講座

企業が地域の一員として果たすべき役割と社会的責任への理解と認識を新たにし、積極的な社会貢献・ボランティア活動への参画を促すため、企業や勤労者を対象にセミナーを開催した。

[実施日]平成27年10月9日

[内 容]講演「企業人は地方創生・日本創生にどう参加するか?」及び実践報告 [受講者数]31人

#### カ.「勤マルの日」事業(勤労者マルチライフ支援事業)

誰でも気軽に参加できるボランティア活動拠点を設定し、企業などが独自に企画した自主活動 とあわせて行うイベント「勤マルの日」(一斉ボランティア実行Day)事業を、NPOふくおか及び福 岡県経営者協会と共催して実施した。

〔実 施 日〕平成27年11月14日

[会場]福岡県内12か所

福岡市博物館、舞鶴公園、長浜海岸松原、九州がんセンター、アイランドシティ、 楯の松原、九州大学病院、生の松原、風かおるハーブガーデン、東領公園、 天神地区、弁天橋・福博であい橋

[参加者数]668人

- キ.シニア地域サポーター養成事業〈再掲〉(P.16)
- ②ボランティア活動活性化の推進〈再掲〉(P. 10)
- ③登録ボランティアグループへの支援
- ア. 活動拠点・資材・情報の提供

[内 容]ボランティアルーム等活動室、印刷室 等 [件 数]3,614件(のべ14,760人)

#### イ. 福岡市ボランティア連絡協議会への支援

〔助成金〕100,000円

#### ウ. 在宅視覚障がい者サービス事業等

点訳、音訳ボランティアグループが使用する機材の購入、メンテナンスを行った。

#### (3) 災害ボランティア活動の推進

(423千円)

日頃から災害に対する備えの大切さを啓発するための研修会を開催し、講演と災害ボランティアセンター運営のシミュレーションを行った。また、災害NPO・ボランティアと共働し、防災啓発イベントを行った。

#### ①防災イベント(関係機関との共働)への参加

#### ア. 防災どんたく

[実施日]平成28年2月22日~3月20日(全9回)

〔会 場〕イオンモール香椎浜 他5か所

[内 容] 地域防災活動の事例発表や救急救命法教室や防災体験教室の開催など

#### イ. 福岡市市民総合防災訓練

〔実施日〕平成27年5月31日

[会場]西南学院大学

[内 容]NPO・大学生ボランティアによる災害ボランティア本部設置運営訓練

#### ②災害ボランティア講座の開催

〔実施日〕平成28年3月12日

[内 容]講話「災害ボランティア活動について」「災害ボランティアセンターについて」 災害ボランティアセンター体験

[受講者数]22人

#### 3 その人らしい暮らしを支えます

#### (1)相談機能の充実・強化

(14,202千円)

①地域福祉ソーシャルワーカーによる地域支援の充実〈再掲〉(P.4)《CSW》

#### ②心配ごと相談所事業《生活福祉》

民生委員・児童委員、福岡県弁護士会及び行政書士の協力を得て、市民の日常生活上のさまざまな相談に応じ、適切な助言、援助を行うことでその人らしい暮らしを支える「心配ごと相談所」を 実施した。あわせて受託事業として福祉相談事業(高齢者に関する法律相談)を実施した。

#### ア. 開設状況

[実施日時・開設日数]

| 種別          | 会場    | 曜日  | 時間    | 相談       | 開設日数 |
|-------------|-------|-----|-------|----------|------|
| 一般相談        | 市民福祉  | 月   | 10~16 | 民生委員児童委員 | 0.4  |
| 専門相談        | プラザ   | 月、金 | 13~16 | 弁護士、行政書士 | 94   |
| 高齢者に関する法律相談 | 3階相談室 | 水   | 13~16 | 弁護士      | 48   |

#### [相談状況]

※うち、()は、高齢者に関する法律相談

| 種別    | 件数      | 種別       | 件数     | 種別    | 件数      |
|-------|---------|----------|--------|-------|---------|
| 財産    | 108(45) | 住宅       | 30(11) | 医療•保健 | 16 (5)  |
| 家族    | 74(12)  | 生計•年金    | 12(2)  | 職業•生業 | 15 (3)  |
| 結婚•離婚 | 46(15)  | 福祉       | 15(2)  | 事故    | 10 ( 1) |
| 人権·法律 | 24(8)   | 苦情       | 7(4)   | その他   | 31(12)  |
| 合計    |         | 388(120) | 1日     | 平均    | 2. 7    |

#### [相談結果]

|    |     | 相談所解決 | 継 続 | 民生委員紹介 | 他機関紹介 | その他 | 合 計   |
|----|-----|-------|-----|--------|-------|-----|-------|
| Į) | 小米什 | 287   | 0   | 1      | 98    | 2   | 388   |
| 1- | 牛数  | (82)  | (O) | (0)    | (38)  | (0) | (120) |

(1)

#### ((2) 個別支援の強化・拡充

(167,012千円)

①日常生活自立支援事業〈再掲〉(P.7) 《あんしん》

②法人後見事業〈再掲〉(P. 7) 《あんしん》

#### ③ずーっとあんしん安らか事業 《事業開発》

近くに親族がいない高齢者が安心して生活できるよう、契約に基づき、定期的な見守りや入退院の手伝いなどを行うとともに、契約者が死亡した場合には、事前に預かった預託金で葬儀・家財処分等の死後事務を行った。

| 相談件数        | 89件                    |
|-------------|------------------------|
| 新規契約件数      | 13件                    |
| 現契約件数       | 76件(うち、公正証書遺言書作成件数32件) |
| 葬儀•家財処分実施件数 | 6件                     |
| 解約          | 1件                     |

#### ④高齢者賃貸住宅入居支援事業

民間賃貸住宅や都市再生機構(UR)に居住する高齢者が安心して生活できるよう、定期的な見守りサービスや住居退去時のサービス等を行った。

※平成22年度末に新規受付終了。以後の相談は「ずーっとあんしん安らか事業」へ移行した。 〔現契約件数〕 47件

〔葬儀・家財処分実施数〕 3件

[解約] 5件

#### ⑤高齢者住宅相談支援事業 《事業開発》

民間賃貸住宅を探している高齢者に対し、物件情報や生活支援サービスに関する情報を提供 した。また、希望者へは物件内覧時の同行サービスを有料で実施した。

〔相談件数〕 232件

#### ⑥高齢者住まい・生活支援モデル事業(住まいサポートふくおか)(福岡市委託事業)(再掲)(P.8)

#### ⑦低所得者世帯への生活支援事業《生活福祉》

低所得者、高齢者、障がい者等に対して、各種貸付事業を実施した。

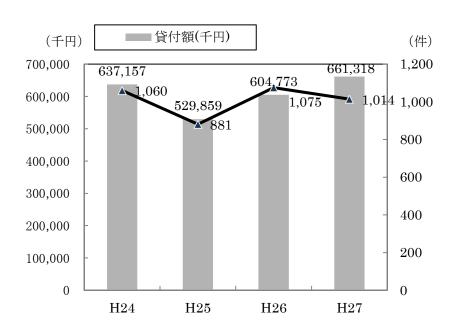
#### ア. 生活福祉資金貸付事業

低所得世帯、障がい者世帯、高齢者世帯等を対象に、それぞれの世帯の状況や必要に合わせた資金の貸付けを行い、低所得者等の経済的自立と生活意欲の助長や在宅福祉、社会参加の促進を図った。

#### [貸付件数]

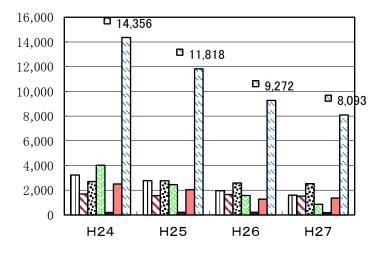
| 資金種類                  |       | 貸付            | 償還(元金)        |
|-----------------------|-------|---------------|---------------|
| 真並性類                  | 件数    | 金額(円)         | 金額(円)         |
| 福祉資金                  | 120   | 42, 303, 000  | 21, 646, 595  |
| 教育支援資金                | 622   | 490, 279, 000 | 46, 380, 241  |
| 緊急小口資金                | 182   | 17, 712, 000  | 7, 940, 690   |
| 総合支援資金                | 79    | 35, 158, 125  | 34, 391, 713  |
| 離職者支援資金               | 0     | 0             | 1, 545, 860   |
| 不動産担保型生活資金            | 3     | 36, 050, 000  | 14, 160, 000  |
| 要保護世帯向け不動産担保型生活資<br>金 | 8     | 39, 816, 000  | 17, 570, 854  |
| 合 計                   | 1,014 | 661, 318, 125 | 143, 635, 953 |

※ 生活福祉資金制度は、国(2/3)・県(1/3)が原資の負担、福岡県社協が事業の主体となっており、 福岡市社協では貸付の相談及び受付を行っている。



#### [相談件数]

| 次公廷叫       | 年度別相談件数 |         |        |        |  |  |
|------------|---------|---------|--------|--------|--|--|
| 資金種別       | H24     | H25     | H26    | H27    |  |  |
| 福祉資金       | 3, 230  | 2, 782  | 1, 966 | 1, 606 |  |  |
| 緊急小口資金     | 1, 687  | 1, 558  | 1, 652 | 1, 525 |  |  |
| 教育支援資金     | 2, 702  | 2, 766  | 2, 588 | 2, 540 |  |  |
| 総合支援資金     | 4, 026  | 2, 462  | 1, 578 | 860    |  |  |
| 不動産担保型生活資金 | 204     | 210     | 212    | 191    |  |  |
| 貸付対象に非該当   | 2, 507  | 2, 040  | 1, 276 | 1, 371 |  |  |
| 合 計        | 14, 356 | 11, 818 | 9, 272 | 8, 093 |  |  |





#### イ. 生活保護世帯等一時貸付事業

生活保護世帯や低所得世帯の緊急時の出費等に対しての貸付を行った。

| 種別          |        | 貸付           | 償還(元金)       |  |
|-------------|--------|--------------|--------------|--|
| (里方)        | 件数     | 金額(円)        | 金額(円)        |  |
| 生活保護世帯分     | 1, 998 | 25, 816, 792 | 25, 878, 792 |  |
| 支援給付分       | 0      | 0            | 0            |  |
| 低所得世帯分      | 2      | 0            | 24, 000      |  |
| 離職者緊急支援つなぎ分 | 0      | 0            | 0            |  |
| 合 計         | 2, 000 | 25, 816, 792 | 25, 902, 792 |  |

#### ⑧家族介護者のつどい事業(一部福岡市委託事業)(再掲)(P. 9) 《地域》

#### ⑨福祉用具リサイクル斡旋事業《生活福祉》

不用となった福祉用具を「譲りたい人」と福祉用具が「必要な人」をコーディネートし、福祉用具のリサイクルを進めるとともに、福祉用具の普及と在宅介護の軽減を図った。また、希望する用具の登録がなく、早急に用具を必要としている譲受希望者には、福祉用具リサイクル業者などの情報提供に努めた。

〔登録件数〕 (件)

|       | 車いす・電動車いす | 電動ベッド | 歩行支援用具 | その他 | 合計 |
|-------|-----------|-------|--------|-----|----|
| 提供希望者 | 8         | 14    | 0      | 11  | 33 |
| 譲受希望者 | 32        | 13    | 3      | 4   | 52 |

#### 〔斡旋した件数〕

| 成立       | 取り下げ | 待機中 |
|----------|------|-----|
| 14組(28件) | 71件  | 23件 |

#### ⑩リフトカー貸出事業 《生活福祉》

歩行が困難な高齢者、障がい者等の社会参加の機会拡大等のために、リフトカー2台の貸出を 行った。

「貸出件数〕94件(のべ日数199日)

#### (3)団体・施設等の支援

(96,514千円)

#### ①福祉バス事業(福岡市委託事業) 《生活福祉》

老人クラブ、障がい児・者団体等の福祉活動を支援するため、福祉バスの申込受付、バス会社への配車予約等を行った。 (台)

| 老人クラブ | 障がい児・者団体 | 児童・母子福祉団体 | その他 | 合計  |
|-------|----------|-----------|-----|-----|
| 388   | 135      | 8         | 105 | 636 |

#### ②歳末たすけあい運動募金配分事業《地域》

歳末たすけあい運動募金の配分を受け、福祉作業所の利用者等に対し、見舞金の贈呈を行った。また、校区社協等の団体が歳末時期に実施する事業の経費を助成した。

| 事業区分     | 対象者·団体    | 件数       |
|----------|-----------|----------|
|          | 校区社協      | 163      |
|          | 子育て支援団体   | 191      |
|          | 障がい児者支援団体 | 97       |
| 助成事業     | 社会的課題支援団体 | 7        |
|          | 交通遺児支援団体  | 1        |
|          | 里親会支援団体   | 1        |
|          | 福祉作業所等    | 14       |
| 見舞金品贈呈事業 | ホームレス支援団体 | 6        |
| 九舜並叩照王尹未 | (使い捨てカイロ) | (950パック) |

#### ③社会福祉施設等支援事業

#### ア. 社会福祉事業従事者研修《図書》

福祉に関する知識や技術、組織の中での役割などについての理解を深めるため、民間社会福祉施設従事者や社会福祉関係団体職員を対象とした研修を実施した。

| 研修対象        | 研修事業名                 | 受講者数 |
|-------------|-----------------------|------|
|             | 新任職員研修 I【社会人1年目】(2日間) | 64   |
|             | 〃 Ⅲ【社会人2~3年目】(2日間)    | 64   |
|             | 中堅職員研修(2日間)           | 63   |
| 民間社会福祉施設従事者 | リーダー研修(指導的職員研修)(2日間)  | 63   |
|             | 相談面接技術研修              | 78   |
|             | 救急法研修(3回実施)           | 204  |
|             | 福祉レクリエーション研修(3回実施)    | 260  |
| 社会福祉関係団体職員  | 人権研修                  | 93   |
| 江云油红荆木凹净城具  | 接遇研修                  | 93   |
| 合計          |                       |      |

### イ. 民間社会福祉事業従事職員福利厚生共済事業 《生活福祉》

民間社会福祉施設等の職員の福利厚生の充実を目的に、加入職員のニーズにあわせた事業の企画・実施に努めた。

(事業の詳細については、別表1(P.37~38)のとおり。)

| 加入契約法人数 | 施設数   | 加入職員数   |
|---------|-------|---------|
| 125法人   | 168施設 | 4, 377人 |

#### ウ.福祉の職場合同就職説明会【新規】

法人ごとにブースを設け、福祉の仕事に関心を持ち、就職を希望する人に対して施設職員が 仕事の内容を説明したり、質問に答えたりして、福祉人材の確保につなげた。

(主催)市社協 (共催)福岡市老人福祉施設協議会

| 実施日時           | 参加法人数 | 来場者数 |
|----------------|-------|------|
| 12月27日 10時~16時 | 40法人  | 34人  |

#### 工. 施設整備利子補助事業 《総務》

社会福祉事業の振興を図るため、施設が福祉医療機構から借り入れた資金の利子支払いに対して、補助金を交付した。

[対 象]66法人・68施設・68件

[補助金額] 20, 928, 784円

#### 才. 更生保護施設助成事業《総務》

更生保護の推進を目的とした活動を行っている団体に対して、補助金を交付した。

〔対 象〕3団体

〔補助金額〕1,830,000円

#### 4 福祉の心を育みます

#### (1) 福祉教育関連事業の見直しの推進〈再掲〉(P.11)

### (2)福祉学習の推進

(185千円)

学校、地域、市民や企業に対し、福祉についての学習の機会や教材等を提供し、理解と関心を 高め、福祉活動への参加の動機付けを図った。

#### ①福祉学習教材の提供

#### ア. 中学生向けボランティア活動教材《ボラセン》

「わたしもあなたもボランティア」のホームページへの掲載

#### イ. 福祉体験学習マニュアル「福岡市の福祉教育お役立ちBook」《ボラセン》

[配布先]市内の小中学校

[作成数]270部

#### ②出前福祉講座《ボラセン》

福祉やボランティア活動の理解を深めるため、学校、企業などに出向き、障がい者疑似体験、高齢者疑似体験などを行う出前福祉講座を実施した。

「件数〕38件

[対象]公民館、学校、企業、地域団体等

#### (3) 福祉啓発・情報提供機能の充実

(1,092千円)

#### ①ホームページや広報紙を通じた情報発信 《総務》

#### ア. 広報紙「ふくしのまち福岡」の発行

福祉に関する様々な情報や本会事業、その他福祉やボランティアに関する情報を広く市民に紹介し、福祉に対する意識の向上を図るため、広報紙を発行・配布した。

[発行回数]2回(第112号•第113号)

[発行部数]17,000部/回

#### イ. ホームページの運営

本会が行う福祉活動や幅広い福祉の情報を周知するため、ホームページにより最新情報の発信を行った。

[アクセス数]211,217件/年

#### ②福祉のまちづくり推進大会《地域》

市民や福祉関係者を対象に、福祉功労者の表彰や福祉活動の紹介、記念講演の実施を通じて、市民一人ひとりの福祉についての関心を高めるきっかけづくりを行った。

〔実施日〕平成27年11月6日

〔会 場〕福岡市民会館

[記念講演]「生活困窮者支援をどう実現するか~誰も排除しないまちづくりのために~」 講師: 宮本 太郎 氏(中央大学法学部教授) 〔参加者数〕1,800人

#### ③おたがいさまコミュニティシンポジウム【新規】《地域》

多様化する地域福祉の課題の解決に向けた先駆的な取り組み事例の報告等を通して、今後の 地域福祉を根幹に据えたまちづくりのあり方について考えるきっかけづくりを行った。

〔実施日〕平成28年3月7日

[会 場]福岡市市民福祉プラザふくふくホール

[基調講演]「コミュニティからデザインする福岡市の高齢社会」

講師:小川 全夫 氏(九州大学名誉教授)

[事例報告]「地域課題の『見える化』と地域カフェの展開(城南区金山校区社協、TSUTAYA)「立花高校の『域学連携』事業化に向けて」(東区美和台校区社協、立花高校)

[参加者数]100人

#### ④他団体が主催するイベントでの福祉体験等の実施《ボラセン》

#### 5 市民福祉プラザ事業を推進します

市民福祉プラザの指定管理者(本会を代表構成団体とする(株)旭商会との共同事業体)として、市民が安心して利用できるよう管理運営を行うとともに、入居団体等と連携して研修及び啓発事業、相談事業等を実施し、市民の福祉への理解や福祉活動への参加を支援した。

#### (1)福祉活動拠点機能の充実 《管理》

(131, 141千円)

#### ①貸室運営

市民福祉プラザの各種施設を福祉関係団体や障がい者、高齢者等の市民が十分活用できるように管理運営を行った。

[施設全体の利用延人員]300,696人(各施設の利用状況は別表2(P.39)のとおり。)

#### ②障がい者作品展、利用団体写真展等の実施

#### ア. 障がい者作品展

障がい者福祉の啓発を図るため、障がい者週間にあわせて喫茶室内及びロビーで福祉団体・ 施設から寄せられた絵画や写真などを展示した。

[実施日]平成27年12月1日~27日

[会場]市民福祉プラザ エントランスホール、レストラン内 [参加数]6施設・団体 58作品

#### イ. ふくふくプラザ写真展

写真を趣味としてプラザを利用している高齢者団体や障がい者団体等を対象に、生きがい活動の支援と利用団体相互の交流を図ることを目的に、写真展を開催した。

[実施回数]5回(延べ68日間)

[会場]市民福祉プラザエントランスホール [参加数]9団体 177作品

#### ③福祉映画鑑賞会の開催

障がい者も一緒に鑑賞できる副音声や字幕入りの福祉映画鑑賞会を開催し、市民の福祉意識やボランティア意識の高揚を図った。

| 開催日    | 内容        | 来場者数 |
|--------|-----------|------|
| 10月17日 | 「ブタがいた教室」 | 130人 |

### ④みんなでふくし&ふくふくプラザバリアフリー映画祭の開催【新規】

市民福祉プラザを、福岡市における民間福祉団体の活動拠点として、広く市民に周知するとともに、福祉活動の啓発を図るため、福祉関係団体や地元地域団体、民間企業等の協力を得て、バリアフリー映画を柱に、各種イベント、研修、展示即売会などを行った。

| 開催日    | 参加団体•企業 | 来場者数   |
|--------|---------|--------|
| 12月12日 | 15団体・2社 | 1,500人 |

#### ⑤とうにん・ふくふくコンサートの開催

ふくふくホールの「音響の良さ」を十分に活用し、「どなたでも良質な音楽を楽しめる」音楽会を、 当仁校区自治協議会、当仁公民館、学校等と共催して開催した。

平成27年度開催回数 11回 参加者合計 905名

#### ⑥プラザ利用団体、地域団体等との懇談会

入居団体やプラザ利用団体と、施設運営に関する意見交換をそれぞれ実施し、改善等を行った。また、地域団体等と懇談会等を通して地域とプラザ共通の問題等について協議するとともに、地域情報とプラザ情報を共有化し、地域との交流を図った。

- ア. プラザ入居団体連絡会(年6回)
- イ. 視覚障がい者団体やボランティア団体等との懇談会(年1回)
- ウ. 当仁校区自治協議会連絡会への参加(年11回)
- エ. 団体連絡室利用団体との懇談会(年1回)

#### (2) 市民向けの福祉講座の開催 《図書》

(350千円)

#### ①市民福祉講演会

「孤立死」「高齢者問題」など、市民の関心があるテーマを選定し、市民へ福祉の啓発と福祉事業への理解を図った。

| 実施日             | 内容等   | 参加者数 |
|-----------------|---|------|
| <第1回><br>6月18日  | 「現場から見た孤立死防止 ~セルフ・ネグレクト(自己放任)と孤立死~」<br>講師:速水 靖夫 氏(NPO 法人孤立防止センター理事長)            | 265  |
| <第2回><br>9月 10日 | 「まちでみんなで認知症の人をつつむ 〜共感と協働のまちづくり〜」<br>講師:大谷 るみ子 氏(大牟田市認知症ライフサポート研究会代表)            | 242  |
| <第3回><br>12月2日  | 「危機にある子どもと家族への支援 ~子どもの問題は、子どもと家族のSOS~」講師:山本 裕子 氏(福岡市子ども家庭支援センター「SOS子どもの村」センター長) | 208  |

#### (3)情報提供と相談事業の充実

(23,373千円)

#### ①福祉図書・情報室の運営 《図書》

| 内容        | 図書       | ビデオ・DVD | インターネット貸出延長 |
|-----------|----------|---------|-------------|
| 蔵書数       | 30, 723冊 | 1, 138本 |             |
| 利用状況(貸出数) | 11, 425冊 | 942本    | 991件        |

〔利用者数〕37,691人(新規登録者数513人)

[レファレンス数(調べもの相談)]955件

#### ②プラザ相談窓口研修会の開催《生活福祉》

〔実 施 日〕平成27年10月29日

[内 容]「相談員の心身のセルフケア」

[受講者数]35人

#### ③対面朗読サービス《図書》

視覚障がい者などが情報を得る方法の一つとして、福祉図書・情報室で登録ボランティアによる 「対面朗読サービス」を提供した。

〔利用者のべ人数〕217人

#### ④福祉に関する調査・研修事業 《総務・管理》

障がい児・者福祉施設に焦点を当て、地域との関係についての実情、福祉施設側から関係づくりを進めるにあたっての課題や問題点等を把握・分析することにより、地域との関係強化や協働を進めるための要件や工夫を明らかにすることを目的に調査を行った。

〔調查対象施設〕314施設

[有效回答数]162施設(52%)

#### 6 市・区社協の基盤を強化します

#### (1)事業推進体制の強化 《総務》

重点的に事業を展開するために、限られた資源・人材を効率的に投下できるよう、職員体制や 組織の再編を行った。また、サービスの質を向上させるとともに、円滑に業務を遂行するためにIT システム等を活用して、情報の共有を行った。

#### (2)職員の資質の向上と人材育成 《総務》

(1, 311千円)

- ①職員研修の充実と実施効果の検証・分析
- ②社会福祉士等の資格取得への支援(助成制度の利用促進)
- (3)第5期地域福祉活動計画の策定(再掲)(P. 11)《地域》

#### (4) 人事評価制度の実施《総務》

人事評価制度に基づき、人事考課を実施し、職員の育成や配置等に活用した。

(5) 受託事業等にかかる調査・研究事業(再掲)(P. 12) 《総務》

#### (6) 財源の確保(ファンドレイジング等)《事業開発》

福岡市ボランティア活動振興基金の管理運営を行うとともに、ホームページのバナー広告など 自主財源の確保に努めた。

### ①ファンドレイジング(寄付付き商品の開発)

社会貢献を希望する企業等とともに、本会への寄付つき商品を開発した。

| 企業名                                      | 寄附内容  | 実績                   |
|--|---|----------------------|
| 株式会社ラック<br>覚書締結日:<br>H25.6.18            | 「ずーっとあんしん安らか事業応援プロジェクト」<br>西日本典礼での葬儀1件実施につき200円。                                    | 1, 241件<br>248, 200円 |
| ゼブラ株式会社<br>覚書締結日:<br>H25.12.16           | 「福岡を良くする『寄付つき文房具』作成販売」<br>大学(西南学院大学・九州産業大学)の売店で販売し、1 本につき<br>5 円(社協 3 円・共同募金会 2 円)。 | 3, 000本<br>9, 000円   |
| 株式会社<br>ライフエッジ<br>覚書締結日:<br>H26.3.18     | 「『地域課題のお片付け』プロジェクト」<br>福祉関係者からの相談による家財片付け、遺品整理、引越<br>1件につき 1,000 円。                 | 136件<br>136, 000円    |
| 株式会社ベルコ<br>覚書締結日:<br>H26.3.1             | 「『いつも皆様のおそばに』安心・安らかプロジェクト」<br>福岡市域内で行う葬儀1件につき200円。                                  | 725件<br>145, 000円    |
| 翼行政書士·<br>社会福祉士事務所<br>覚書締結日:<br>H26.12.4 | 「ずーっとあんしん安らか事業応援隊・翼」<br>新規相談・依頼 1 件につき 200 円。                                       | 184件<br>36, 800円     |
| 株式会社友心<br>覚書締結日:<br>H27.6.2              | 「セカンドライフ応援隊~ずーっとあんしんこれから人生~」<br>遺品整理・特殊清掃1件につき2,000円                                | 21件<br>42, 000円      |
| 株式会社<br>スキット<br>覚書締結日<br>H27.11.1        | 「地域密着!安心のお片付け計画」<br>家財片付け、遺品整理、引越1件につき 5,000 円                                      | 0件<br>0円             |
|  | 合計  | 617, 000円            |

<sup>※</sup>平成25年7月事業開始からの累計 1,243,500円

#### ②ボランティア活動振興基金の造成

ボランティア活動振興のために設置した基金に寄付等を積み立て、ボランティア活動を推進す るための財源確保に努めた。

| 内訳                 | 件数(件) | 金額(円)    |
|--------------------|-------|----------|
| 奉仕銀行ボランティア特定寄付金    | 0件    | 0        |
| 福岡市ボランティア活動振興基金補助金 |       | 100, 000 |
| 合 計                |       | 100, 000 |

[平成27年度末基金額]652,515,611円

#### ③その他の財源の確保

| 内訳           | 件数  | 金額(円)       |
|--------------|-----|-------------|
| 会費(正会費•賛助会費) | 80  | 472, 000    |
| ホームページバナー広告  | 9   | 319, 000    |
| 車いす等貸出料      | 12  | 85, 400     |
| 外部講師謝礼       | 17  | 331, 076    |
| 実習生受入謝礼      | 2   | 72, 000     |
| 使用済み切手売却益    | _   | 278, 400    |
| 合 計          | 120 | 1, 557, 876 |

#### (7) 収益事業の実施 《管理・経理》

プラザのレストラン運営及び自動販売機の設置により、プラザ利用者の利便性を図るとと もに、収益金をプラザ福祉啓発事業及び本会事業に活用した。

#### 7 その他の事業

#### (1)補助事業(ふれあい入浴事業等) 《地域》

(4.680千円)

高齢者の健康増進や交流を目的とする「ふれあい入浴事業」の活動を支援するため、市内の公衆浴場に対し福岡市の補助金を財源として事業費の助成を行った。

〔助 成 額〕4,680,000円 〔助成箇所数〕13か所

#### (2)福岡市社会福祉協議会顕彰 《地域》

社会福祉増進のため意欲的に活動を続け、その功績が顕著な個人、団体に対し「福岡市福祉のまちづくり推進大会」にて表彰を行った。

[福岡市社会福祉協議会会長 表 彰]114人·18団体 [福岡市社会福祉協議会会長 感謝状]107人·21団体

#### (3) 老人の日関連事業 《総務》

(1,697千円)

「老人の日」を記念して、高齢者に対し敬愛の念を示し、百歳を迎える高齢者に祝状と記念品を福岡市とともに贈呈した。

#### (4)福祉サービス苦情解決 《総務》

本会が実施する福祉サービスの内容をより充実するため、利用者の苦情や意見を幅広く汲み取り、苦情解決に取り組んだ。

## (5) 視察の受入 《各課で対応したものがあれば記入してください》

他団体からの視察の受入を行った。

| 団体名  | 視察内容               | 人数 |
|--|--------------------|----|
| 九州管区行政評価局、仙台市パーソナルサポートセンター、横浜市議会議員、熊本市居住支援協議会、岡山県総社市社会福祉協議会、札幌市議会、埼玉県越谷市まちづくり協調会、国交省住宅局安心居住推進課、船橋市建築局建築部住宅政策課、神奈川県秦野市議会、高齢者住宅財団、大分県佐伯市社会福祉協議会、鹿児島県いちき串木野市、高知県香美市社会福祉協議会、長野県伊那市社会福祉協議会、株式会社サンセイランディック、奈良県立大学、有限会社匠屋 | 住まいサポートふくおか事業      | 68 |
| 静岡市社協、佐伯市社協(大分県)、大津市社協(滋賀県)、合志市社協(熊本県)、香美市社協(高知県)、国立保健医療科学院、㈱サンセイランディック  | ずーっとあんしん安らか事業      | 18 |
| 静岡市社協  | 日常生活自立支援事業         | 2  |
| 静岡市社協、㈱サンセイランディック  | 法人後見事業             | 4  |
| 静岡市社協、㈱サンセイランディック  | 成年後見事業             | 4  |
| 梨花女子大学(韓国)、いちき串木野市役所(鹿児島県)、<br>日本医療福祉生協連絡会(会報誌取材)  | 地域福祉ソーシャルワーカーの取り組み | 15 |
| 諫早市地区社協、   | 生活支援ボランティア活動の取り組み  | 22 |
| 梨花女子大学(韓国)、いちき串木野市役所(鹿児島県)、<br>E-land 福祉財団(韓国)   | 本会が実践する地域福祉活動      | 25 |
| 宗像市社協※城浜校区役員とともに対応、須恵町山の神区小地域ボランティア山彦の会※野芥校区西油山地区役員とともに対応、自由ヶ丘地区福祉会(宗像市)※東若久校区役員とともに対応   | ふれあいネットワーク活動の取り組み  | 86 |
| E-land 福祉財団(韓国)  | シニアアシストふくおか事業      | 11 |
| 広島県議会 生活福祉保健委員会  | 介護支援ボランティア事業       | 14 |

### (6) 講演等の依頼 《各課で対応したものがあれば記入してください》

他団体からの依頼に応じて講演等を行った。

| 団体名                       | 講演内容等   | 人数  |
|---------------------------|---|-----|
| 文京区社会福祉協議会                | 住まいサポートふくおか、ずーっとあんしん安らか事業   | 11  |
| 山口市市民活動支援センター             | 事業開発の取り組みについて   | 38  |
| 宅地建物取引業協会研修会              | 住まいサポートふくおかについて   | 600 |
| 下関市社会福祉協議会                | 事業開発の取り組みについて   | 46  |
| コミュニティファンドレイジングネットワーク     | 事業開発の取り組みについて   | 34  |
| 静岡県社会福祉協議会                | 住まいサポートふくおか、ず一っとあんしん安らか事業   | 70  |
| 全国社会福祉協議会                 | 住まいサポートふくおか   | 80  |
| 福岡市障がい者等地域生活支援協議会<br>東区部会 | 地域福祉ソーシャルワーカーの取り組み  | 20  |
| 福岡市子ども虐待防止活動推進委員会         | 子ども虐待防止市民フォーラム パネリスト  | 500 |
| 岡垣町社協                     | 福岡市社協における地域包括ケア推進に向けて   | 60  |
| 西区民児協                     | 地域とのネットワーク構築について  | 333 |
| 福岡市保健福祉局地域包括ケア推進課         | 介護予防専任職員研修<br>「社協が行う地域活動~地域活動を支援する際のポイントと<br>手法」                  | 26  |
| 今津会                       | 地域福祉ソーシャルワーカーの取り組み  | 15  |
| イオン九州                     | 仕事と介護の両立のためのセミナー<br>(福岡市地域包括ケアシステム推進会議/多世代に向けた自立<br>生活の啓発活動ワーキング) | 32  |
| 西サポねっと                    | 地域福祉ソーシャルワーカーの取り組み  | 50  |
| ACAPスタディツアー               | 地域福祉ソーシャルワーカーの取り組み  | 32  |
| 城南区民児協                    | 高齢者部会研修「地域との連携・共助について」  | 50  |

### (7) 社会福祉士相談援助実習等の受入 《総務》

福祉分野で活躍する人材を育成するため、社会福祉士資格取得を目指す実習生の受入を行った。

〔期間〕平成27年8月18日~9月18日 24日間 〔人数等〕1人(筑紫女学園大学)、1人(久留米大学)

### 8 会務の運営 《総務》

## (1) 理事会の開催

| 実施日              | 出席者数(人) | 審議事項等   |
|------------------|---------|---|
| <第185回><br>5月1日  | 16      | ・評議員の委嘱について   |
| <第186回><br>5月29日 | 16      | <ul><li>・平成26年度事業報告</li><li>・平成26年度一般会計決算</li><li>・定款の一部変更案</li><li>・定款施行細則の一部改正案</li><li>・職員就業規則の一部改正案</li><li>・評議員の委嘱について</li></ul>                   |
| <第187回><br>7月29日 | 15      | ・評議員の委嘱について   |
| <第188回><br>8月28日 | 17      | ・評議員の委嘱について   |
| <第189回><br>3月30日 | 18      | <ul><li>・平成27年度資金収支補正予算案</li><li>・平成28年度事業計画案</li><li>・平成28年度資金収支予算案</li><li>・評議員の委嘱について</li><li>・諸規程の一部改正案</li><li>・マイナンバー制度導入に係る関係規程の整備について</li></ul> |

### (2) 評議員会の開催

| 実施日              | 出席者数(人) | 審議事項等   |
|------------------|---------|---|
| <第179回><br>5月1日  | 52      | ・理事の選任について  |
| <第180回><br>5月29日 | 46      | <ul><li>・平成26年度事業報告</li><li>・平成26年度決算</li><li>・定款の一部変更案</li><li>・理事の選任について</li></ul>              |
| <第181回><br>7月29日 | 46      | ・理事の選任について  |
| <第182回><br>8月28日 | 58      | <ul><li>・理事の選任について</li><li>・監事の選任について</li><li>・会長の選任について</li><li>・副会長の選任について</li></ul>            |
| <第183回><br>3月30日 | 50      | <ul><li>・平成27年度資金収支補正予算案</li><li>・平成28年度事業計画案</li><li>・平成28年度資金収支予算案</li><li>・理事の選任について</li></ul> |

## (3) 監査の実施

| 実施日   | 出席者数(人) | 監査事項等             |  |
|-------|---------|-------------------|--|
| 5月14日 | 3       | 業務執行の状況及び財産の状況を監査 |  |

【別表1】

### 福岡市民間社会福祉事業従事職員福利厚生共済制度 事業実施状況

### (1)給付事業

| 内容       |          |        | 決算額          |
|----------|----------|--------|--------------|
| 種別       | 単価(円)    | 件数     | 金額(円)        |
| 結婚祝金     | 30, 000  | 142    | 4, 260, 000  |
| 出産祝金     | 30, 000  | 134    | 4, 020, 000  |
| 入学祝金     | 30, 000  | 155    | 4, 650, 000  |
| 義務教育修了祝金 | 30, 000  | 73     | 2, 190, 000  |
| 死亡見舞金    |          | 49     | 1, 628, 000  |
| 本人       | 100, 000 | 3      | 300, 000     |
| 被扶養者     | 70, 000  | 3      | 210, 000     |
| その他      | 26, 000  | 43     | 1, 118, 000  |
| 傷病見舞金    | 40, 000  | 15     | 600, 000     |
| 災害見舞金    |          | 0      | 0            |
| 全焼(壊)    | 100, 000 | 0      | 0            |
| 半焼(壊)    | 70, 000  | 0      | 0            |
| その他      | 30, 000  | 0      | 0            |
| 特別結婚祝金   | 30, 000  | 0      | 0            |
| 小計       |          | 568    | 17, 348, 000 |
| 退会一時金    | 支給率で算出   | 595    | 49, 967, 712 |
| 合計       |          | 1, 163 | 67, 315, 712 |

### (2)貸付事業

| 内容    |          |    | 決算額         |
|-------|----------|----|-------------|
| 種別    | 貸付限度額(円) | 件数 | 金額(円)       |
| 生活資金  |          | 0  | 0           |
| 5年未満  | 120, 000 | 0  | 0           |
| 5年以上  | 150, 000 | 0  | 0           |
| 10年以上 | 200, 000 | 0  | 0           |
| 慶弔資金  | 250, 000 | 0  | 0           |
| 医療資金  | 250, 000 | 0  | 0           |
| 入学資金  |          | 4  | 1, 750, 000 |
| 高 校   | 250, 000 | 1  | 250, 000    |
| 大学    | 500, 000 | 3  | 1, 500, 000 |
| 罹災資金  | 500, 000 | 0  | 0           |
| 合計    |          | 4  | 1, 750, 000 |

### (3)長期加入職員記念品贈呈事業

| 区 分  |         | 決算額 |             |
|------|---------|-----|-------------|
| 加入期間 | 記念品額(円) | 件数  | 金額(円)       |
| 5年   | 5, 000  | 254 | 1, 270, 000 |
| 10年  | 10, 000 | 95  | 950, 000    |
| 15年  | 10, 000 | 48  | 480, 000    |
| 20年  | 15, 000 | 28  | 420, 000    |
| 25年  | 15, 000 | 20  | 300, 000    |
| 30年  | 20, 000 | 13  | 260, 000    |
| 35年  | 20, 000 | 8   | 160, 000    |
| 送 料  |         |     | 81, 810     |
|      | 合計      | 466 | 3, 921, 810 |

### (4) 保養所事業

|     | 内容     |    | 決算額      |
|-----|--------|----|----------|
| 区 分 | 補助額(円) | 件数 | 金額(円)    |
| 大 人 | 2, 500 | 68 | 170, 000 |
| 小 人 | 1, 200 | 14 | 16, 800  |
|     | 合 計    | 82 | 186, 800 |

### (5) 文化体育事業

| 内容         |         | 決算額     |              |
|------------|---------|---------|--------------|
| 区分         | 補助額(円)等 | 件数      | 金額(円)        |
| 文化鑑賞引換券補助  | 3, 200  | 4, 537  | 11, 276, 800 |
| 映画鑑賞補助     | 費用の一部   | 12, 786 | 4, 207, 650  |
| 観劇補助       | 費用の約1/3 | 346     | 1, 550, 100  |
| プロ野球観戦補助   | 費用の約1/3 | 512     | 893, 605     |
| Jリーグ観戦補助   | 費用の約1/3 | 40      | 60, 000      |
| 海浜プール利用補助  | 費用の一部   | 669     | 389, 340     |
| スポーツ施設利用補助 | 費用の一部   | 96      | 96, 000      |
| 合計         |         | 18, 986 | 18, 473, 495 |

【別表2】 福岡市市民福祉プラザ 利用状況

|        | 区分              |          | 利用状況     |    |
|--------|-----------------|----------|----------|----|
|        | ふくふくホール         | 利用日数     | 272      | 日  |
|        | 23/23/11. 10    | 利用者数     | 43, 052  | 人  |
|        | <b>△</b> 達安(9安) | 利用日数     | 986      | 日  |
| 112    | 会議室(3室)         | 利用者数     | 35, 022  | 人  |
| 貸      | <b>莊</b> 悠宏(7宏) | 利用日数     | 2, 174   | 日  |
| 出      | 研修室(7室)         | 利用者数     | 93, 609  | 人  |
| 施      | 和党、学习党(7党)      | 利用日数     | 1, 719   | 日  |
| 設      | 和室•実習室(7室)      | 利用者数     | 44, 744  | 人  |
| 以      | 六次ハフバ           | 利用日数     | 259      | 日  |
|        | 交流ひろば           | 利用者数     | 8, 537   | 人  |
|        | ⊒L.             | 利用日数     | 5, 410   | 日  |
|        | 計               | 利用者数     | 224, 964 | 人  |
|        | 福祉用具展示場         | 利用者数     | 21, 583  | 人  |
|        | 担废。按款目受         | 団体数      | 73       | 団体 |
|        | 視察•施設見学         | 利用者数     | 1, 698   | 人  |
|        | ギシンティアル。ル笠      | 利用件数     | 3, 614   | 件  |
| その     | ボランティアルーム等      | 利用者数     | 14, 760  | 人  |
| その他の施設 |                 | 開室日数     | 341      | 日  |
| 施設     |                 | 利用者数     | 37, 691  | 人  |
|        | 福祉図書•情報室        | 新規登録者数   | 513      | 人  |
|        |                 | 貸出冊·本数   | 12, 367  | 冊  |
|        |                 | 対面朗読     | 217      | 人  |
|        | 計               | 利用者数     | 75, 732  | 人  |
| 利用者    | <b>幹総数</b>      | 300, 696 | 人        |    |
| 開館日    | 1数              |          | 347      | 日  |
| 1日平    | 均利用者数           |          | 867      | 人  |